

大仏山地域散策路 植生ガイドマップ

Bブロック(樹木)



季節を感じる身近な自然、 大仏山地域散策路へようこそ



2006 県・市町共有デジタル地図 (写真地図 10000) 三重県市町総合事務組合

散策路をご利用頂くみなさんへ

散策路の多くは、昔ながらの生活道路(いわゆる里道)や既設の通路を利用しています。自然豊かな反面、この散策路は公園のように手を加えた自然ではありませんので、散策していただく際は、注意も必要です。三重県では、毎日パトロールを行い、現地の情報の収集やハチの駆除のほか、注意看板の設置に努めておりますが、散策時には、自然の中で生じうる危険にご留意いただき、次のようなことに配慮して散策をお楽しみください。

- ご利用時間 9:00~17:00 (4月から10月) 12月29日から1月3日までを除く毎日 9:00~16:00 (11月から3月)
- ご利用可能期間

- 藪にはダニをはじめ、ヘビがいる可能性があります。散策路以外は立ち入り禁止としています。
- 「かぶれる木」にはご注意ください。羽状複葉→ 例: ヤマウルシ、ヤマハゼ、ハゼノキなど (羽状複葉を持つこと、葉柄(ようへい)が赤味を帯びることが多い、秋の紅葉が鮮やかなことなどが共通する特徴です。)
- スズメバチに遭遇した場合 手で払うなど刺激せず、身を低くしてゆっくりその場を離れましょう。ただし、襲われた時には、大至急その場から遠くへ逃げてください。
- ヘビを見かけた場合 近づくと咬まれる可能性があるため、むやみに近づかないようにしましょう。道路脇の草むらにも注意が必要です。体に小判模様があれば、「マムシ」です。
- イノシシを見かけた場合 静かにその場を離れましょう。子どものイノシシであっても、親が近くにいる可能性があるため安心してできません。ハチやヘビに刺されたり噛まれたら、即座に救急車を呼ぶか管理事務所(0596-23-6565)にご連絡ください。

ご利用申込方法

ご利用は基本的に自由、かつ無料です。ただし、引率を伴うご利用の場合は、その内容の把握のため、事前に利用届の提出をお願いしております。ご提出いただいた場合は、散策路や土地にかかる各種情報をご提供しております。



禁止事項(散策路以外は立入禁止です)



ご連絡先

散策路の現状や、散策当日における連絡先は、こちらまでご連絡ください。左記以外の散策路の利用及びその他土地の利用などは、下記までご連絡ください。

県営大仏山公園 管理事務所 ☎0596-23-6565
三重県地域連携・交通部 水資源・地域プロジェクト課 ☎059-224-2419

大仏山地域の土地は、かつて里山として周辺に住む人々の暮らしに欠かせない自然資源でしたが、燃料革命やライフスタイルの移り変わりによりその利用意義が失われ、昭和中期の住宅開発計画や、その後の工業団地開発計画も実現に至らないまま、手つかずとなっていました。

三重県と隣接市町で検討を重ね、平成30年度に整備した散策路の開放を第一歩として、「多様な主体の参画による土地利用と、土地利用と一体になった土地管理」に向けて取り組んでいます。

比較的平坦で歩きやすい地形と、場所ごとに多様な自然環境がこの土地の特徴です。みなさんも季節を感じたり、身近な自然に触れられてはいかがでしょうか。

県営大仏山公園を起点に、1.5km程度のルートであれば、見どころを含み、1時間で十分巡っていただけます。

特に10月から5月までがおススメです。



- 【住所】 (連絡先) 大仏山公園管理事務所 〒515-0314 多気郡明和町新茶屋68-1 (専用駐車場) 多気郡明和町明星乙字打越388番3
- 【アクセス】 近畿日本鉄道 明野駅から徒歩約30分 伊勢自動車道玉城ICから約30分
- 【駐車場】 常設駐車場16台(内、障がい者用1台) 大型バスご利用の際は、県営大仏山公園の常設駐車場がご利用いただけます。


ホームページはこちら→



編集・発行 三重県
同定、監修 中馬千鶴(植物学 識者、元皇學館高校教諭) 仲 立治(元南伊勢町教育長・元二見中学校長) 渡邊幸宏(まちかど博物館「竹茗舎」館長、自然観察指導員)
写真提供 仲 立治(元南伊勢町教育長・元二見中学校長)
樹名板作成・設置協力 三重県立明野高等学校の先生・生徒の皆さん みょうじょう・ちゃれんじきっず 里山探検少年団の皆さん ご近所サロン カフェ寺の皆さん その他多くの方々


あ キンモクセイ 花期 10月頃 果熟期 ー

10月頃オレンジ色の花が咲き良い匂いがする。ジンチョウゲ、クチナシとともに三大香木と呼ばれることもある。




い タラヨウ 花期 5~6月 果熟期 秋

葉の裏に釘等で文字が書ける「葉書の木」。切手を貼れば送れる。




う ネズミサシ 花期 4~5月 果熟期 翌秋

葉に触れると相当痛くネズミの通り道に突き刺して被害を防いだことに由来する。ジンの香り付に使われている。




え サカキ 花期 6月頃 果熟期 11月頃

神様にお供える木として知られ、日本では古くから神事に用いられている。神と人の境である「境木」の意が名前の由来とも。




お カナメモチ 花期 5~6月 果熟期 夏~

材が硬く扇の要に使われた。5~6月頃ソバのような白い花が多数咲く。生垣に使われることも多く、若芽が赤い。アカメモチともいう。




か ヒサカキ 花期 3~4月 果熟期 10~12月

名前の由来は、姫榊、非榊等諸説あり。サカキより花や実が密集する。葉はサカキと異なりギザギザがある。



き エゴノキ 花期 5月頃 果熟期 夏~

名前の由来は、実が喉を刺激してえぐいことから(有毒)。5月頃に枝先には白い花が多数咲く。



く カクレミノ 花期 6~8月 果熟期 秋

葉が天狗の蓑に似る。若い木は一本の木にいろいろな形の葉が現れる。




不分裂 2裂 3,4裂 5裂




け ヤマモモ 花期 3~4月 果熟期 6月

雌株には赤くて甘酸っぱい実がなる。海に近い山地に多く自生する。




こ シバグリ 花期 6月頃 果熟期 秋

野生のクリで実が小さい。6月頃穂状の白い花が咲き独特の匂いがする。




さ イソノキ 花期 6~7月 果熟期 秋

水辺に生えるので「磯の木」という説も。花は平開せず、実は赤から黒に熟す。




し アカメガシワ 花期 初夏 果熟期 秋

新芽が赤く、幅の広い葉をカシワと同様に食器として用いたことが名の由来。秋に紫黒色の実を着ける。




す シャシャンボ 花期 7月頃 果熟期 秋

「小小坊」と書き7月頃壺形の白い花が多数咲く。実は日本のブルーベリーとも言われる。




せ イヌツゲ 花期 5~6月 果熟期 秋

(ホン)ツゲとは別種。ツゲの葉は対生だがイヌツゲの葉は互生。





そ ヒノキ 花期 4月 果熟期 秋

「火の木」が名の由来。建築材として最高品質。伊勢神宮では、火鋸具の臼材にヒノキを、杵材にヤマビワを使っている。葉の裏側にYの形の白い気孔線がある。




た スギ 花期 3月 果熟期 翌秋

建築材として最も代表的。日本一植栽面積が大きい。長寿で巨木もある。




ち ヤブツバキ 花期 2~4月 果熟期 秋

葉が厚く「厚葉木」が名の由来とも。実から採れる椿油は整髪料にも使われる。




つ クヌギ 花期 4~5月 果熟期 翌秋

「国木」がなままとされる。クヌギの語源は「栗似木」との説もある。雑木林の王様。薪炭材として重要。




て クスノキ 花期 5~6月 果熟期 10~11月

この木から樟脳を採り防虫剤が作られた。全国各地に巨木がある。外宮には「清盛楠」という大木がある。




と イヌビワ 花期 4~5月 果熟期 9~10月

ビワと名がつくがイチジクの仲間。枝や葉を傷つけると白い乳液が出る。花は実の中に咲き、イヌビワコバチが受粉する。




な ヤツデ 花期 晩秋 果熟期 翌春

冬に咲く白い花の香りにつられてハエやアブが集まる。別名「天狗の羽団扇」という。




に カラスザンショウ 花期 7~8月 果熟期 秋

実をカラスが好むことから。幼木には鋭いトゲがある。葉や実は強い香りがある。




ぬ コナラ 花期 4~5月 果熟期 秋

昔は薪に使われたことが多かったが、現在はシイタケ栽培に使う。実はクヌギより小さい。




ね オオバヤシャブシ 花期 3~4月 果熟期 秋

果穂は一年中枝に残る。根に根粒菌を持ち痩せ地でも育ち防風林にも適す。




の アラカシ 花期 4~5月 果熟期 秋

名前の由来は、葉のギザギザや枝の出方が粗く材が堅いため。西日本でカシの代表。




は ナラガシワ 花期 4月頃 果熟期 秋

葉はカシワ並みに大きい。葉の縁はギザギザではなく波が打つよう。



ひ ヤマザクラ 花期 4月中旬 果熟期 5~7月

若葉と花が同時に展開し、花が先に咲くソメイヨシノとは区別できる。材は建築・家具などに利用。



ふ ヤマガキ 花期 5月頃 果熟期 10月~11月

甘柿や渋柿はこれをもとに日本で改良。干し柿にするとおいしい。

